



施策の全体像		
施策体系	施策の柱	主たる取り組み
(1) 「子ども のびのび」 かなん	①「子育て環境 1ばん」のまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 安心して子どもを産み育てることができるように、河南町における保育・教育環境の質的・量的充実に努めます。 ②安心して結婚・出産ができる環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> 結婚や出産を希望する若者を応援します。 	1 子育て支援の充実 2 教育環境の充実 3 いじめの解消率100%など、子どもを支える取り組み
(2) 「元気 もりもり」 かなん	①地域資源を活用した特色あるまちの魅力づくり <ul style="list-style-type: none"> 大阪芸術大学、道の駅かなん、近つ飛鳥博物館や農業環境などの地域資源を活用し、特産品の開発や町の魅力づくりを促進します。 ②産官学等との連携による持続可能なまちの元気づくり <ul style="list-style-type: none"> 働く場づくりや地域経済の活性化を促進するため、産官学等の関係機関と連携を深めます。 	1 若者の婚姻を応援する取り組み 2 出産を応援する取り組み
(3) 「笑顔 いきいき」 かなん	①人々がつながり、多様な世代が交流・活躍できる地域づくり <ul style="list-style-type: none"> 多様な世代が活躍できるよう、働く場・生きがいづくりに取り組むとともに、まちづくりの主役である住民が輝ける協働のまちづくりを進めます。 若者や子育て世代をはじめとする多様な世代の移住及び多世代同居を促進します。 ②住み続けたいと思える安全・安心・安住のまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 住んでいてよかった・住み続けたいと思える「防災・防犯No.1」のまちを目指します。 保健・医療が充実し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。 	1 働く場づくりの促進 2 すべての人が輝ける働く場、集う場づくり 3 I・J・Uターンなどの移住促進 4 協働のまちづくりの推進
(4) 「都会 きらきら」 かなん	①大都市近郊の利便性と快適な都市整備基盤を備えたまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 大都市近郊としての利便性を最大限に活かすため、快適な道路等のインフラ整備や地域公共交通の充実を図ります。 ②効率的・機能的なまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 公共施設等の有効なストック活用を図ります。 マイナンバー制度が創設され、今後、一層進展することが予想される情報化社会に対応するため、行政情報システムの効率化を図ります。 	1 交通網整備に向けた取組強化 2 都市の利便性の充実
(5) 「田舎 わくわく」 かなん	①自然の豊かさを実感し、訪れてよかつた・住んでみたいと思えるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 訪れた人々の心を和ませる美しい自然を守りつつ、地域資源として積極的に活用します。 優れた環境を活かし、農業体験や農産物を通じた観光の魅力づくりを促進します。 ②美しい景観を維持する自然調和型まちづくり <ul style="list-style-type: none"> 金剛・葛城山系のみどり豊かな景観や田畠などの美しい田園風景を維持するため、自然環境に配慮したまちづくりを推進します。 	1 公共施設再編整備基本計画案の着実な執行 2 情報化の推進による利便性の向上
(6) 「どきどき 発信」 かなん	①河南町の魅力を絶えず発信し、世界とつながるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 多様なメディアを活用し、積極的にシティセールスに取り組みます。 道の駅かなんやSNSなどを通じて地域間・世代間交流を促進します。 観光などのジャンルで、広域的な連携のもと地域の魅力づくり・魅力発信に努めます。 	1 民間のノウハウを活用した広報広聴の充実 2 「河南町のかなちゃん」を活用した親しみやすい河南町のイメージ戦略 3 シティセールスや施策のPRの推進 4 魅力創出・発信による交流促進